

2019年7月23日

エア・ウォーター株式会社
(証券コード 4088)
東証一部・札証

Hitec Holding B.V.の株式取得について
～ 高出力 UPS システムのグローバル No.1 を目指します ～

エア・ウォーター株式会社（代表取締役会長・CEO 豊田 喜久夫、以下：当社）は、ロータリー式無停電電源装置（Dynamic Rotary Uninterruptable Power Supply、以下：DRUPS）のメーカーである Hitec Holding B.V.（本社：オランダ アルメロー、以下：Hitec 社）の株式 100%を 2019 年 7 月 17 日付で取得し、同社を子会社化しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

DRUPS は、出力 1,500kVA 以上の高出力帯に適した無停電電源装置で、主にデータセンターや半導体、製薬といった大規模な製造工場で導入されており、電圧低下や停電による設備や製品へのダメージを回避し、安定操業を継続するための重要機器です。近年、情報通信を取り巻く環境としては、クラウドサービスや IoT 等の普及によってデータ通信量が急速に増大しており、これに伴うデータセンターや半導体工場の新增設にかかる需要の高まりを背景に、高出力 UPS の世界市場は、2018 年に約 1,600 億円規模*まで成長し、今後も年 6%以上*の市場成長が見込まれます。※出典：米国大手コンサルティング会社市場レポート

こうした中、当社は、昨年 8 月にシンガポールにおいて DRUPS のシステム設計から施工、メンテナンスまで一貫した事業を手掛ける Power Partners Private Limited（以下：PP 社）の株式 60%を取得し、エンジニアリング分野の新事業として、高出力 UPS システム事業に参入しました。PP 社は、DRUPS とその周辺機器を独自のノウハウで組み合わせ、顧客に対し無停電電源の最適なソリューションを提供しており、この分野ではシンガポールでトップシェアを有しています。

この度、新たに子会社化した Hitec 社は 1956 年に世界で最初に DRUPS を開発したメーカーであり、60 年以上に亘り 1,500 基以上の DRUPS を世界各地に納入した実績と、競争力の高い技術力を有するリーディングカンパニーです。また、Hitec 社は PP 社が創業した当時から DRUPS を同社に供給しており、両社の間には強固な関係が構築されています。

当社といたしましては、Hitec 社を子会社化し、PP 社と一体での事業運営を行うことで、製品・オペレーションのコストダウン、国内を含めたグローバルでの事業体制の強化を進め、より競争力のあるトータルソリューション体制を構築し、高出力 UPS システムとその周辺領域におけるグローバル No.1 を目指します。

また、当社は、産業ガス事業において半導体工場の製造プロセスに不可欠な各種ガスを安定供給しており、加えて、当社グループのエア・ウォーター防災株式会社は、データセンター向けの窒素消火設備で高い国内シェア（約30%）を有しています。これらの事業と高出力UPSシステム事業を組み合わせることで、事業間シナジーの創出に取り組むとともに、データセンターや大規模工場の安定稼働に欠かすことができない重要なユーティリティを複合的に提案することを通じて、顧客のBCP（事業継続計画）に不可欠となる「ユーティリティ・ソリューション」の事業化を進めてまいります。

2. 株式取得の概要

- (1) 取得日 : 2019年7月17日
- (2) 出資割合 : 発行済株式の100%

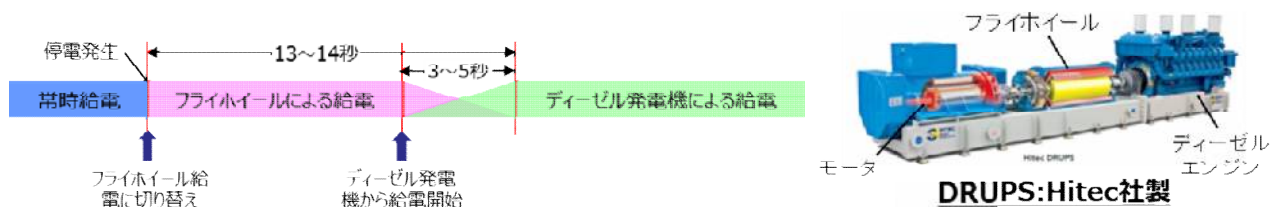
3. 対象会社の会社概要

- (1) 会社名 : Hitec Holding B.V.
- (2) 設立 : 2012年6月 ※創業: 1894年
- (3) 所在地 : Bedrijvenpark Twente 40, 7602 KB Almelo, The Netherlands
- (4) 代表者 : Garrett Forde (CEO)
- (5) 事業内容 : DRUPSの開発、設計、製造、据付、メンテナンス・オーバーホール
- (6) 拠点 : (オーバーホール施設) ヒューストン (米国テキサス州)、新竹 (台湾)
(営業サービス拠点) 北米、欧州、アジアなど9拠点
- (7) 従業員数 : 約250名
- (8) 売上高 : 約126億円 (連結、2018年12月期 実績)

【参考1】 DRUPSの仕組みと特徴

平時は電気エネルギーで内蔵されているフライホイールという回転体を回し続け、停電などの電力異常時に、フライホイールが惰性で回り続けることにより十数秒の間、電力を生み出し、その間にディーゼル発電機を立ち上げ、連続給電を維持する仕組み。

<連続給電のイメージと製品例>



<Hitec製品 (DRUPS) の優位性 (バッテリー式との比較)>

- ・環境負荷が低い: DRUPSは25年以上の長寿命である一方、バッテリー式は定期的 (概ね5年毎) に交換が必要であり、交換時に廃棄物 (主に鉛) が生じる。
- ・コストパフォーマンスが優れる: トータルライフコストが最大で約20%優位
- ・省スペース化が可能: 最大で約40%の設置面積低減が可能

【参考2】 Power Partners Private Limited (PP社) の会社概要

- (1) 会社名 : Power Partners Private Limited
- (2) 設立 : 2006年10月
- (3) 所在地 : 2 Tampines Industrial Drive, Power Partners Building, Singapore
- (4) 代表者 : Wong Chiang Suan Steven
- (5) 事業内容 : DRUPS を中心とした無停電電源システムのエンジニアリングおよびメンテナンス
- (6) 株 主 : エア・ウォーター株式会社60%、Wong Chiang Suan Steven 20%、
Pe Chee Kiang 20%
- (7) 従業員数 : 約110名
- (8) 売上高 : 約59億円 (連結、2018年12月期 実績)

以 上

【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 社長室 広報・IR部 中井、石井
住 所 : 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号
電 話 : 06-6252-3966
E-mail : info-h@awi.co.jp